

第19回 土木鋼構造研究シンポジウム

ー鋼橋の合理化構造・耐久性向上研究 成果報告ー

国土強靱化、大規模改修に向け強く長く使える橋梁の実現へ

日本鉄鋼連盟では、平成7年度より「鋼構造研究・教育助成制度」を設け、鋼構造に携わっておられる研究者を対象に研究助成事業を実施しており、毎年、研究成果ならびに関連テーマに関するご報告の場として「土木鋼構造研究シンポジウム」を開催しております。

本研究助成事業を活用した一般社団法人日本鋼構造協会への研究委託(期間:平成25年4月～27年3月)を通じて、「鋼橋の合理化構造・耐久性向上研究委員会(委員長:藤野陽三/横浜国立大学特任教授、副委員長:依田照彦/早稲田大学教授、副委員長:舘石和雄/名古屋大学教授)」ならびに委員会傘下に「合理化構造・設計法研究部会」、「疲労強度研究部会」、「耐候性鋼橋梁の維持管理検討部会」を設置し、合理的な性能評価方法や維持管理性向上への取り組みを実施してまいりました。

第19回を迎える今回は、「国土強靱化、大規模改修に向け強く長く使える橋梁の実現へ」と題し、上記の研究成果の概要についての報告を中心とした講演を予定しております。

ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：平成27年3月10日(火) 13:30～18:00

会 場：コクヨホール(定員 300 名)および同時中継会場(定員 180 名)

住所：東京都港区港南 1-8-35 コクヨホール 2 階

主 催：一般社団法人日本鉄鋼連盟

後 援：一般社団法人日本鋼構造協会、一般社団法人鋼管杭・鋼矢板技術協会、公益社団法人土木学会
公益社団法人地盤工学会、一般社団法人日本建設業連合会、一般社団法人日本橋梁建設協会



時間・演題・講師(都合により時間・演題・講師が変更になる場合があります)

総合司会：日本鉄鋼連盟 土木委員会 委員長 石澤 毅

13:30～13:40	日本鉄鋼連盟 建設企画委員会 委員長 挨拶 J F E スチール(株) 専務執行役員 上田 弘志
13:40～13:50	座長挨拶 横浜国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授(東京大学 名誉教授) 藤野 陽三
13:50～14:30	ー基調講演ー「首都高速道路の現状と大規模更新」 首都高速道路(株) 取締役 常務執行役員 安藤 憲一
14:30～15:10	「合理化構造・設計法研究部会 報告」 部会主査 埼玉大学 大学院 教授 奥井 義昭
15:10～15:20	休 憩
15:20～16:00	「疲労強度研究部会 報告」 部会主査 名古屋大学 大学院 教授 舘石 和雄
16:00～16:40	「耐候性鋼橋梁の維持管理検討部会 報告」 部会主査 九州工業大学 大学院 教授 山口 栄輝
16:40～16:50	休 憩
16:50～17:50	ー特別講演ー「政府における国土強靱化の動向について」 内閣官房参与(京都大学 大学院 教授) 藤井 聡
17:50～18:00	総評・副座長挨拶 (独)港湾空港技術研究所 理事長 高橋 重雄

受 講 料：無料

申込方法：下記ホームページの申込フォームからお申込みください

www.jisf.or.jp/info/event/dobokushinpo/19_20150310.html

参加申込受付時に返信される確認メールを印刷の上、当日会場にお持ちください

問合せ先：一般社団法人日本鉄鋼連盟 経営政策本部 市場開発グループ

TEL：(03)3669-4815 FAX：(03)3667-0245 E-mail：dobokushinpo@jisf.or.jp

申込締切：平成27年2月23日(月)必着(定員になり次第、締め切らせていただきます)